



SSH を介した Cisco Cloud Network Controller へのログイン

通常、セットアップウィザードを使用した Cisco Cloud Network Controller の構成 で説明されているように、ブラウザを介して Cisco Cloud Network Controller にログインします。ただし、何らかの理由で SSH 経由で Cisco Cloud Network Controller にログインする必要がある場合のために、前のセクションで生成した SSH キーまたは SSH パスワード認証を使用して Cisco Cloud Network Controller にログインする方法について説明します。

- [SSH キーを使用した Cisco Cloud Network Controller へのログイン \(1 ページ\)](#)
- [SSH パスワード認証を使用した Cisco Cloud Network Controller へのログイン \(3 ページ\)](#)

SSH キーを使用した Cisco Cloud Network Controller へのログイン

ステップ 1 まだログインしていない場合は、Cisco Cloud Network Controller インフラ テナントの Azure アカウントにログインし、Azure 管理コンソールに移動します。

<https://portal.azure.com/#home>

ステップ 2 Azure 管理ポータル のメイン ページで、左側のナビゲーションバーの [すべてのサービス (All services)] リンクをクリックし、[仮想マシン (Virtual Machines)] リンクをクリックします。

ステップ 3 [仮想マシン (Virtual Machines)] ページで Cisco Cloud Network Controller システムを見つけ、[パブリック IP アドレス (Public IP address)] 列に表示されている IP アドレスを見つけます。

ステップ 4 SSH キーを使用して Cisco Cloud Network Controller にログインします。

- Linux システムの場合、以下を入力して、Cisco Cloud Network Controller にログインします。

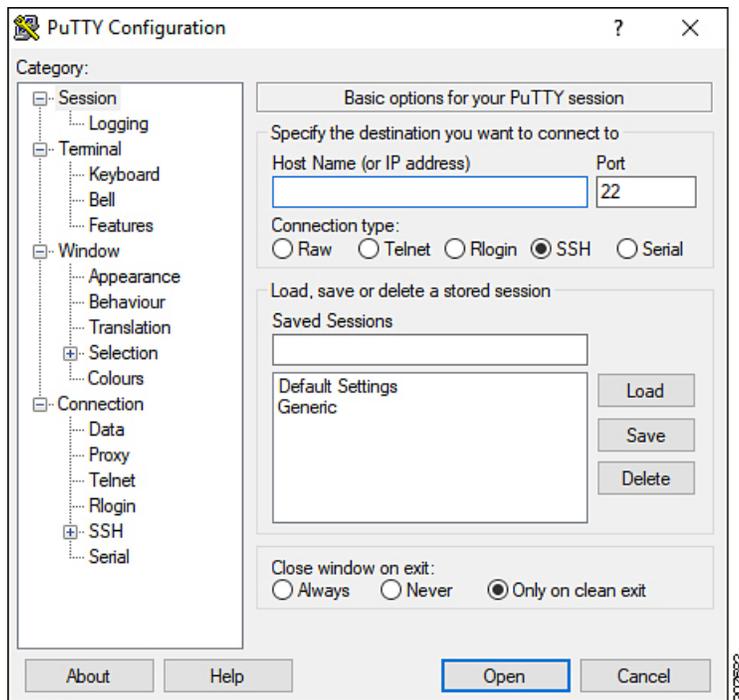
```
# ssh -i private-key-file admin@public-IP-address
```

ここで、private-key-file は作成した秘密キーファイルです。 [Linux または MacOS での SSH キー ペアの生成](#)

次に例を示します。

```
# ssh -i azure_key admin@192.0.2.1
```

- Windows システムの場合、PuTTY を使用して Cisco Cloud Network Controller にログインします。
 1. Windowsの[スタート]メニューの[すべてのプログラム][PuTTY PuTTY]に移動して、PuTTY設定プログラムを実行します。 > > >
 2. 左側のナビゲーションバーで[セッション (Session)]をクリックし、Cisco Cloud Network Controller のパブリック IP アドレスを入力します。



3. 左側のナビゲーションバーで、[Connection SSH Auth]をクリックします。 > >
4. [Authentication parameters]領域で、[Private key file for authentication]フィールドを見つけ、[Browse ...]ボタンをクリックします。
5. で作成した秘密キーファイルに移動し、[Open]をクリックします。 [Windows での SSH キー ペアの生成](#)
6. PuTTY のメインウィンドウで [開く (Open)]をクリックして、Cisco Cloud Network Controller にログインします。ログインプロンプトが表示されます。
7. Cisco Cloud Network Controller に admin としてログインします。

SSH パスワード認証を使用した Cisco Cloud Network Controller へのログイン

公開キーを使用するSSHとは異なり、SSHパスワード認証はデフォルトで無効になっています。ユーザー名とパスワードを使用して Cisco Cloud Network Controller に SSH 接続できるようにするには、次の手順を使用して SSH パスワード認証を有効にします。

ステップ 1 ブラウザ ウィンドウを開き、セキュアバージョンの HTTP (https://) を使用して、URL フィールドに IP アドレスを貼り付け、Return を押してこの Cisco Cloud Network Controller にアクセスします。

たとえば、https://192.0.2.1です。

ステップ 2 Cisco Cloud Network Controller のログイン ページに次の情報を入力します。

- [Username] : このフィールドにadminと入力します。
- [パスワード (Password)] : Cisco Cloud Network Controller にログインするために指定したパスワードを入力します。
- [ドメイン (Domain)] : [ドメイン (Domain)] フィールドが表示される場合は、デフォルトの[ドメイン (Domain)] エントリをそのままにします。

ステップ 3 ページの下部にある [ログイン] をクリックします。

ステップ 4 [Infrastructure System Configuration]に移動し、[System Configuration]ページの[Management Access]タブをクリックします。 >

ステップ 5 SSH設定を編集するには、画面の右上隅にある鉛筆アイコンをクリックします。

SSH 用の設定ページが表示されます。

ステップ 6 [パスワード 認証ステータス (Password Authentication State)] フィールドで、[有効 (Enabled)] を選択します。

SSH Settings

Settings

Admin State
 Enabled

Password Authentication State
 Enabled

Port
22

SSH Ciphers
 aes128-ctr aes192-ctr aes256-ctr

SSH MACs
 hmac-sha1 hmac-sha2-256 hmac-sha2-512

Cancel Save

ステップ7 **[Save]** をクリックします。

これで、公開キーファイルと秘密キーファイルにアクセスしなくても、Cisco Cloud Network Controller に SSH接続できます。

```
# ssh admin@192.0.2.1
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。